

八千代銀行パワハラ・「退職扱い」撤回裁判

八千代銀行パワハラ・「退職扱い」撤回裁判で被告・支店長は、怒鳴ったり机を叩いたこともないし、「さっさと辞めちまえ」「いなくていいよ、銀行にいたら迷惑、」などと部下に言ったことはないと主張しています。しかし、全てを否定できず、言ったことを認めつつ、そのような意味で言ったわけでないなどと、いろいろ取りつくろい、言い訳をしています。が事実と反するものです。

中野さんの主張する 支店長の言動	被告・支店長の言い訳	事実は・・・
営業行員に対し朝のミーティングで「獲得するまで帰ってくるな!」と怒鳴った。	言ったことは認めるが怒鳴っておらず、「顧客訪問等その日にすべき段取りを事前に決めたにもかかわらず予定を終了せずに帰行した行員に対し、まだ時間に余裕がある以上、事前に組んだ予定は途中で締めずになるべく実行すべきである」という意味で言った。	夕方5時頃、営業行員が帰ってきてても、成果がなければ、支店長にもう1回外回りに出るよう怒鳴られていた。
以前トラブルのあった会社から、中野さんが融資申込みを受けてきたことに対し、「なぜ反社から融資を受け付けたのか」	そのように言ったが、いわゆる「反社会的勢力」という意味ではなく、銀行に協力的な態度をとっている会社という意味で「反社」という言葉を使った。	(どのような意味であれ、「反社」でもない取引先をこのように言うことは許されるのでしょうか)
営業行員に対し、朝のミーティングで「自分の給料は自分で稼げ」	「自分の給料は自分で稼ぐぐらいの気持で邁進しよう」と言った。	こんな部下を励ますような言い方ではなく、威圧・脅迫するようなものだったと、被告の下で働いた人は言っている。
営業行員に対し、朝のミーティングで「成績が上がらなければ、夏休みなんて自主的に返上して・・・」	「成績を上げ、段取りよく業務をこなし、予定通りに休みを取ろう」と言った。	

全国金融労働組合連合会（金融労連）・八千代銀行従業員組合

東京都千代田区平河町1-9-9 レフラスック平河町ビル4階 TEL 03-3230-8415
メール yachiyo-uni@kinyu-roren.jp 金融労連ホームページ <http://www.kinyu-roren.jp>